

ほけんだより 3月

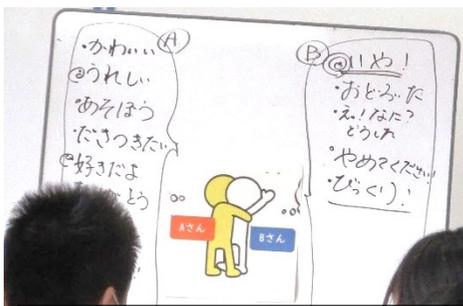
令和8年2月27日 伊豆の国特別支援学校伊豆松崎分校 保健室

思春期講座の第2回、第3回が終わりました。教員のデモンストレーションのVTRや実験などを行いながら、「同意(性的同意)」についてと「性感染症」について学習しました。3月の第4回では育児シミュレーションをしながら、自身のライフプランについて考えます。ぜひ御家庭で話題にさせていただきたいです。1年生には難しい内容だったかもしれませんが、2、3年生は、毎年の積み重ねがあり、積極的に発表する姿がみられました。今後生活していく中で、「あ、こんなこと保健の授業でやったな」と思い出して行動できるといいなと思います。

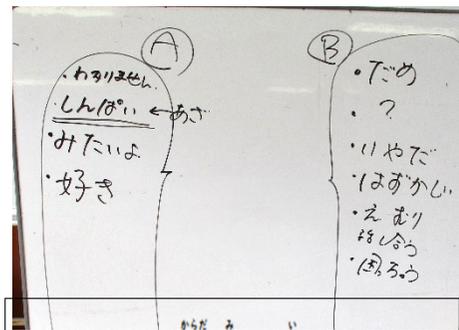
【性感染症の広がり方の実験】

水の交換を性交渉と見立てて、気づかない間に感染(水が赤くなる)してしまっているという実験を行いました。

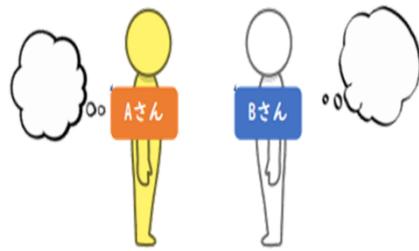
同意について、イラストを見て、お互いの気持ちを考えてみました。自分の思いと相手の思いが違うことがわかりました。



AさんがBさんに抱きついてきました。
AさんとBさんは、どんな気持ちでしょうか?



AさんがBさんに、体を見せてと言ってきました。
AさんとBさんは、どんな気持ちでしょうか?



のぞ望まない妊娠や、性感染症を予防する方法があること、コンドームは正しく使わなければ、効果的に使用できないことなどを学習しました。

3年生は薬剤師さんから薬学講座を受けました。20歳を過ぎると、お酒を飲む機会も増えるかもしれません。自分の体質をしり、上手にお酒と付き合ひましょう。

酔酩ゴーグルでお酒に酔った感覚を体験しました。

お酒と上手に付き合うには

未成年はどうしてお酒をのんではいけないのですか？

未成年の時期は

大人になるための体を作るときなので、お酒に対する抵抗力がまだ無いのです。このため、法律で20歳になるまで飲んではいけないと決められています。

Q2 お酒を飲むとどうなりますか？



ノンアルコールビールも20歳を過ぎないと飲めません。



アルコールパッチテストをおこな行いました。



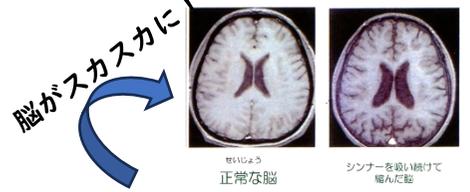
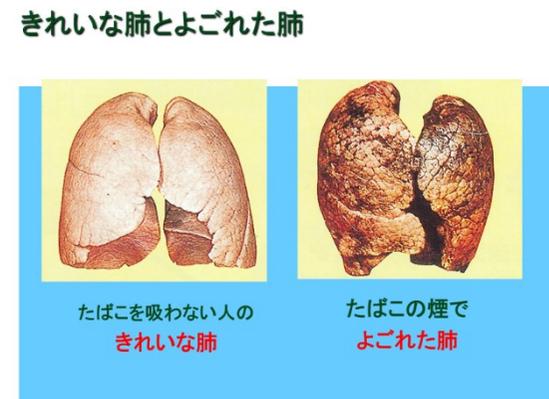
アルコールパッチテスト

お酒を少しでも飲むと気分が悪くなってしまう人(ぜんぜん飲めない族)、赤くなるけど、それなりに飲む人(ホントは飲めない族)、飲んで悪酔いしない人(飲み過ぎ注意の危ない族)と呼び実際にお酒を飲まなくても3つの体質を判定するテスト

3年生はアルコールをつけたところが赤くなった人も、赤くならない人もいました。自分の体質を知って、アルコールと上手に付き合ひましょう。



たばこの害について (百害あって一利なし)



Q2 覚せい剤や危険ドラッグを使用するとどうなりますか？ 覚せい剤や危険ドラッグを使用すると 大切な脳の動きがこわれてしまう。心と体をボロボロにしてしまいます。やめたいと服っても自分の意志ではやめられない！ 乱用を続けていると病気になるたり死んでしまう

3. 幻覚作用



最近ではグミやラムネに似たものもあります。人に勧められても断りましょう！